

東和便り



第13号 学び合いの授業づくり②号
2016.7.4 東和中学校

「学び合いの授業づくり」公開授業・研究授業・研究協議会を実施します！

日程 平成28年7月6日（水） 研究授業 数学(3-3) 山本 翔 先生
10:40 11:35 12:20 13:00 13:25 14:15 14:45 16:50

3限 公開授業	4限 公開授業	昼食 休憩	受付	研究授業 3年3組数学	休憩	協議会・講演 講師 佐藤 学 氏
------------	------------	----------	----	----------------	----	---------------------

本校では、和歌山市教育研究所による「中学校における研究支援《学び合いの授業づくり》事業」の推進校として、学校を挙げて授業改革に取り組んでいます。

そして、授業のスタイルを、『教える』『説明する』(Teaching)から『考えさせる』『説明させる』(Learning)へ転換を図ろうとしています。

生徒が、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、より良く問題を解決する資質や能力を身に付けさせたいと考えるからです。

そのためにも、「学び合い」の約束を生徒自らが理解し、授業に向かうことが必要となります。

「学び合い」の3つの約束

- 一 わからないと言うことができる
- 二 友達の声に耳を傾ける
- 三 自分のわからないことを追求する



先生に教えてもらうことに頼ってしまうと、子どもは、自ら考えようとしなくなります。教えてもらうことを「待つ子ども」になってしまいます。

協同的学びの場で、わからない子が、「ねえ、ここどうするの?」という問いを発することから、「学び合い」が発火するのです。

「学びの共同体」の提唱者である佐藤学氏は、

個人で行えるのは「練習」と「記憶」だけである。あらゆる学びは新しい世界との出会いと対話であり、対象・他者・自己との対話による意味と関係の編み直しであり、対話と協同によって実現している。学びは師と仲間を必要としている。

一人残らず子どもの学びの権利を実現するためには、協同的学びによって子ども同士が学び合うより他に方法はない。

と述べています(「学校を改革する」:岩波ブックレット)。

本校のホームページ

<http://www4.wakayama-wky.ed.jp/towa/>

自分の「わからないことを追求」し、わからないことを「わからない」と言えることから『学び』が始まるのです。そのためにも、友達の声に耳を傾けることが大切になります。聴くことは相手を尊重することです。そのことは安心して学べることに繋がります。わからないことは恥ずかしいことではないのです。「わからない」と言えることが、すばらしいことなのです。



みんなが安心して「わからないから教えて」と言える学校・学級を作っていきましょう。

ただし、学習・授業にのぞむときには、次の原則があるのを忘れてはいけません。

学習の4つの原則

授業を大切に
忘れ物をしない
復習は毎日必ず
宿題はコツコツといねいに

授業の5つの鉄則

授業準備は完璧に(教室移動は10分休憩で)
チャイム着席は厳守
あいさつは姿勢を正して元気よく
聴く・考える・話し合うにメリハリを
発表・発言は大きな声と文章で



平成28年度 第69回 和歌山市市中学校総合体育大会 夏季大会

競技名	平成28年7月					会 場
	9日(土)	10日(日)	16日(土)	17日(日)	18日(月)	
陸上競技				○		紀三井寺陸上競技場
剣 道			○	○		市民体育館
野 球	○	○	○	○		市民球場・西和中
バスケットボール	○	○	○	○		河南体育館・紀之川中
柔 道			○	○		県立武道館
サッカー	○	○	○	○		和大付中・明和中
バレーボール			○	○	○	日進中・東中
ソフトテニス			○	○	○	紀三井寺テニスコート

※ 水 泳 7月2日(土) 秋葉山プール

テニス 7月10日(日)・24日(日)・25日(日) つつじが丘テニスコート・紀三井寺テニスコート

新体操(県中学総体) 7月17日(日) 県立体育館

○競技に参加する選手の皆さんへ

学校を代表する選手としての誇りをもって、ルールを守って参加しよう。

○競技の応援に参加するみなさんへ

応援する皆さんの活動(マナー)が立派であることは、試合に勝つことより大事なことです。

本校のホームページ

<http://www4.wakayama-wky.ed.jp/towa/>